

■サブタイトル

個人の目的と志向に適ったコンピュータとインターネット(C+I)の利用法、およびリテラシーの獲得。

■講義の目的、内容

単にコンピュータとインターネット(C+I)の使い方を習得する講義ではない。コンピュータ利用においては「自分は何のために、何を IT 化するのか」という目的をしっかりと持たなければ、つぎつぎに現れる新規技術に目を奪われ、単なる手段が目的化してしまう。各自の目的と志向をはっきりさせ、それに適した C+I の中長期的利用プランを模索してもらおう。

また、不特定他者と接する C+I の利用は、自分が害を受けたり他人を害する危険も伴う。情報伝達メディアとしての C+I の特質を知り、情報に対する主体的かつ批判的な態度を養う、つまり C+I のメディア・リテラシーを身につけることが、C+I を含めて各種メディアが複雑に関連しあうこれからの時代に必須のスキルである。

■講義スケジュール

以下の内容を扱う。

- インターネットの特質とメディアリテラシー
- インターネットによる情報収集
- インターネットによるコミュニケーション
- インターネットによる情報発信（ウェブページ作成）

■指導方法

講義は行うが、実習の時間を十分に取るつもりです。

C+I の利用法は、講義を聴いて「覚える」ものではなく、使える範囲で漫然

と使っていても身につけません。さまざまな課題を出し、それを自ら解決することで身につけてもらいます。

■成績評価の方法

試験はしません。出席状況や受講態度(これ大事!)と、2回の「課題レポート」により評価します。課題レポートの提出方法はその都度、指示します。

■テキスト

教科書は使用しませんが、参考文献はその都度、指示します。

■参考書

本講義の講義資料と実習で用いる補助教材は、講師のホームページ『YAMANOGUCHI.com』<http://yamanoguchi.com/>の「講義資料」ページに掲載していますので、各自ダウンロードの上、講義中はそれを参照してください。

■授業回数

半期で14回程度です。